

感染症とその登園基準

2023年2月 改定 社会福祉法人 大樹の会

登園区分	病名	感染しやすい期間	登園の目安
登園停止 治療証明書が必要	百日咳	咳が始めてから3週間 (抗菌薬投与7日まで)	特有の咳が消失している 又、5日間適正な抗菌性物質製剤による治療が終了している
	麻疹（はしか）	発症前日～発疹出現後4日	解熱後3日経過している
	流行性耳下腺炎	耳下腺腫脹前2日～腫脹後5日	耳下腺・顎下腺または舌下腺の腫脹が発見した後5日を経過し、かつ全身状態が良好である
	風疹	発疹出現数日前～発症後7日	発疹が消失している
	水痘（水ぼうそう）	発疹出現前2日～痂皮 (かさぶた) まで	水疱が全てかさぶたになっている
	咽頭結膜熱（プール熱）	症状出現後数日間	主な症状が消失後2日経過している
	髄膜炎菌性髄膜炎		医師に感染の恐れがないと診断されている
	腸管出血性大腸菌感染症	便に排菌がある期間	医師に感染の恐れがないと診断されている
	流行性角結膜炎	症状出現後数日間	医師に感染の恐れがないと診断されている
	急性出血性結膜炎	発症後4日	医師に感染の恐れがないと診断されている
	带状疱疹（ヘルペス）	水疱のある期間	水疱が全てかさぶたになっている
	ウィルス性肝炎	黄疸出現前後の1週間	A型・・・肝機能が正常化している B・C型・・・医師の判断による
医師の指示に従う 登園届が必要	インフルエンザ	発症前日～発症後3日	発症後5日を経過し、かつ解熱後3日を経過している
	感染性胃腸炎 (ノロ・ロタ・アデノ)	ウイルスは吐物に多量に含まれ、 便には2～4週間含まれる	嘔吐・下痢が治まり、いつもの食事が食べられる
	マイコプラズマ肺炎	抗菌剤投与より数日	激しい咳が止まっている
	溶連菌感染症（猩紅熱）	抗菌剤投与より24時間	抗菌剤投与より一日経過している
	手足口病・ヘルパンギーナ	発症後5日	全身状態良好なら登園可
	伝染性紅斑（りんご病）	発疹出現前1週間	全身状態良好なら登園可・水泳可
	RSウイルス感染症	呼吸器症状がある間	症状軽減後、全身状態良好なら登園可
	突発性発疹	発症出現数日前～発疹のある期間	解熱後1日以上経過し、かつ全身状態がよい
	単純ヘルペス感染症	水疱のある期間	発熱がなく、よだれも止まり、普段の食事が出来る
	伝染性膿痂疹（とびひ）	効果的治療後24時間まで	皮疹が乾燥しているか、被覆できる程度のものである
	伝染性軟属腫（水いぼ）	不明	登園可 浸出液が出ている場合には、被覆すること
	アタマジラミ	産卵から孵化までは10～14日	駆除を開始していること